

2 週 神の属性

質問 4. 神とは、どんな方ですか。

答え I 神は霊であられ、無限、永遠、不変な方、存在しておられ、その本質の中に、知恵、力、聖、公義、善、真理があります。

解説

生きておられる神

私たちは神がおられることを、本性とその自然からでも知ることができます。神がその概念を人間の心に植えつけて置いたからです。従って、人がもし、神がおられないと言うのなら、神の神聖に挑戦することなので、その良心に恐れが臨むことです。

私たちは神がおられることを、その方のなさった御業を通して知ることができます（詩 19:1, 100:3）。それゆえ、無神論者であっても、神のなさった御業について考えてみるなら、神の力と知恵とを認めずにはいられません。すべての万物を造られたこと、それを運営なさる神の摂理を考えたとき、天と地が神の栄光を現し、それを設計され、創造され、支配なさる神の知恵と力とをほめたたえるようになります。

しかし、人が罪を犯したことによって、腐敗と靈的闇が居場所を据えて、全能なる神を探しもせず、自分たちの想像力による偽りの神を作り、偶像を拝むようになりました。

無限なる神

どんな被造物も神を完全に知ることはできません。ただ神が、私たちに必ず必要な神に対する知識を得られるように、聖書の中にご自身を啓示してくださったので、私たちは神を知ることができます。

神の存在について調べて見ると、先ず、神は靈です。靈というのは、物理的な体を持っていないということです（ヨハネ 4:24）。私たちは神を肉眼で見ることはできません（I テモテ 1:17）。勿論、聖書では、神は目と耳があるように語っていますが（詩 34:15）それは、神の無限なる分別力を語っていることです。

勿論、天使も靈的存在であり、人間も靈魂を持っていますが、それは被造された靈として、全的に神に依存されていることです。神は、被造されていない靈として、その何にも依存されていない方です。また、天使と人間の靈魂は被造された靈として有限ですが、神は、無限なる靈です。無限というのは、計り知れない方、限界のない方という意味です。神の存在は、完全さにおいて無限です。従って私たちは、神を完全に理解することはできません（ヨブ 11:7）。なお神は、空間の支配を受けておらず、どこにも偏在します（エレミヤ 23:24）。

そして時間において、制限を受けない方であるから、永遠です（I テモテ 1:17）。神が永遠というのは、始まりもなく、終わりもないということです。神はこの世界がある前からおられ、時間が存在する以前からおられました。従って神は、絶対的な存在です。それで存在するすべては、全的に神に依存されています。

神が不変な方というのは、その方の品性と本質とに関連されます（詩 102:25-

27)。特に神は、神のご計画と目的において不変の方として、特定対象を愛することにおいても不変です（イザヤ 46:10、ロマ 11:29、ヤコブ 1:17）。

公義であられ聖なる神

神の本質の中には、知恵、力、聖、公義、善、真理があります。これは、神がある程度、被造物に伝達させてくださった神の本質的属性です。

神の知恵は、すべてのことを可能にさせる完全な知識であり、被造物を多様に美しく造られたところで現われています（詩 104:24）。そして、御子を通して私たちが贖われる方法にも現われています（I コリント 2:6-7）。すべての被造物を支配なさる中でも現れます。

神の御力は、その方の行われることを通して知ることができます。神はすべてを造られ（ロマ 1:20）、奇跡を行い、教会を守ります（マタイ 16:8）。そして神の力は、すべての万物を維持させることと（ヘブル 1:3）、ご自分の聖徒を保存なさることからでも現われます（I ペテロ 1:5）。

神の聖は、無限なる純粋さを意味します。そういうわけで、神は、汚れと汚染された所から完全に自由であられ、罪と汚れを憎みます。そして、ご自分の選んだ民を救う目的は、その民を、罪と汚れの中から救い、聖を追い求めさせるためです。

神の公義は、無限なる義をもって、その方のすべての被造物を扱われます。神は、公義をもって不義なる者を裁きます。それゆえ、ご自分の民を救う時、公義を満足させるために、私たちの代わりに、ご自身の御子であるキリストに、すべての不義を転嫁させ、裁かれたのです（イザヤ 53:5）。そして神は御怒りの日に、未信者たちの罪について審判を行われます（I テサロニケ 1:7-9）。反面、ご自分の民には、キリストから与えられる有益を通して賞を授けるでしょう（マタイ

5:12)。そして今、現世においても人々の罪に対して、一時的な審判を行っておられます（ダニエル 9:7）。

神のいつくしみとは、神が、すべてにおいていつくしみの著者であることを見せてくれます（詩 119:68）。神のいつくしみは、その方の造られた被造物に現われています（創 1:31）。そして、ご自分の選んだ民を贖い、罪を赦し、子どもとし、聖化を通して示されます（出 24:6-7）。神の真理は、真実、偽ることのないうちから知られます（テトス 1:2）。従って、神の啓示なさった真理は、誤りがありません（Ⅱテモテ 1:13）。

真実な神

神の真実さは、神の完全な属性から出て来ることです。神は、ご自身が約束なさったことを必ず成し、成就させます（出 34:6）。特に、神は御言葉を通して、摂理を通して、ご自分を証ししておられます。私たちは神の摂理を通して、神の真実が確認できます（創 8:22、詩 25:10、詩 111:7-9）。また、数多くの神の約束が、成就されたことを聖書から見ることができます（Ⅱサムエル 7:26、ヘブル 10:23）。そして神は、警告なさったことを実際に移行させ、その方の民がバビロン捕虜として連れて行かれ、また、約束なさった通り、彼らをバビロン捕虜から救ってくださったことを聖書から確認することができます。これほど真実な神は、私たちに、イエス・キリストの再び来られることと、最後の審判についても語っています。従って、私たちはこの世においてキリストを信じることと、キリストを主として仕え従うことの重要性を、もう一度確認しなければなりません。